

船舶事故等調査報告書

平成24年9月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011長第80号	
事故等種類	乗船者負傷	
発生日時	平成23年8月22日（月） 15時50分ごろ	
発生場所	熊本県球磨村一勝地 <small>くま いっしょうち</small> 駅付近の球磨川	
事故等調査の経過	平成23年8月24日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>リバーラフト（船名なし）、長さ約3.6m なし、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	乗船者A	
死傷者等	軽傷 1人（乗船者A）	
損傷	なし	
事故等の経過	<p>本船は、乗船者Aほか8人が乗り、熊本県球磨川の<small>わたり</small>渡発船場を出発し、ゴムボートで急流を下るラフティングを行っていたところ、平成23年8月22日15時50分ごろ、一勝地駅付近の<small>こまた</small>小俣の瀬において転覆し、乗船者全員が落水した。</p> <p>乗船者8人は、泳ぐなどして川岸にたどり着き、乗船者Aは転覆場所から約3.5km下流の球泉洞駅付近まで流されたところで川岸にたどり着いたが、右足に擦り傷を負っていた。</p>	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東南東、風力 2	
その他の事項	<p>乗船者は、全員ライフジャケットとヘルメットを装着していた。</p> <p>球磨川は、本事故当時、前日の雨でふだんの2倍（水深約2m）に増水していた。</p> <p>インストラクターは、乗船していなかった。</p> <p>乗船者Aは、ラフティングを行うのは初めてであった。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>あり</p> <p>不明</p> <p>本船は、球磨川の一勝地駅付近においてラフティング中、転覆したことから、乗船者A等の全員が落水し、乗船者Aが負傷したものと考えられるが、乗船者A及びその他の乗船者から情報が十分に得られなかったため、転覆及び負傷に至った状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	本事故は、本船が、球磨川の一勝地駅付近においてラフティング中、転覆したため、乗船者Aが落水したことにより発生したものと考えられる。	